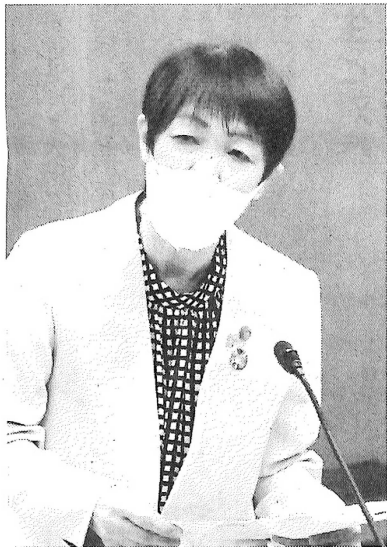


淀川左岸線2期は情報公開を

建設港湾委員会で寺戸議員

9月27日の建設港湾委員会
員会で寺戸月美議員は、
建設工事中の高速道路、
淀川左岸線2期事業(此
花区・海老江ジャンクシ
ョン、北区・豊崎ジャン
クション 約4・4キロ
メートル)について質問しまし
た。



質問する寺戸議員＝
9月27日、大阪市議
会建設港湾委員会

分に伴う事業費の増加が
公表されたのは昨年11月
半ばだったとし、「万博
に間に合わせようと工事
を前倒しで進めているの
は明白。情報公開をしっ
かりして、住民への説明
はより丁寧に行うべき」
と求めました。

同事業は大阪市の街路
事業と阪神高速道路株式
会社の合併施行。淀川左
岸堤防と一体にコンクリ
ート構造物を並べた高速
道路を造るといふ、世界
的にも例のない開発で
す。

市は25年の大阪・関西
万博の会場予定地の夢洲

と新大阪などを結ぶシャ
トルバスを運行するた
め、供用開始を26年度末
から24年度末に前倒しし
て事業を推進。昨秋の
マスコミ報道で土壌汚染
対策に伴う費用の増大な
どで事業費が当初の11
62億円から約750億
円増えることも明らかに

なりました。

寺戸氏は、工事現場で
は基準値を超えるヒ素や
フッ素などが見つかり、
搬出作業が始まっている
のに住民への説明がなか
ったと指摘。17年度には
自然由来の土壌汚染が事
業区間の全体にあること
を確認していたのに、如